

🔹 瑕疵担保履行法対応仕様

タフネス防水AP工法カタログに記載されているすべての防水仕様(室内を除く)は、住宅瑕疵担保責任保険の設計施工基準に対応しております。

瑕疵担保責任保険法人

- 株式会社住宅あんしん保証
- 住宅保証機構株式会社
- 株式会社日本住宅保証検査機構
- 株式会社ハウスジーマン
- ハウスプラス住宅保証株式会社

🔹 仕様・工法選定の留意点

防水仕様・工法の選定に際しては、建築物の求められる様々な条件を考慮して選定してください。

1 用途別

- 非歩行用…………… 露出防水仕様・露出断熱防水仕様・ALC防水仕様から選定してください。
- 軽歩行用…………… アスファルト成形板仕様・SKルーフトイル仕様から選択してください。
- 歩行用…………… 押え防水仕様・押え断熱防水仕様・高耐久防水仕様から選択してください。
- 駐車場用…………… 駐車場防水仕様を選択してください。
- 室内用…………… 室内防水仕様を選択してください。

2 下地別

- RC下地・PCa下地…………… すべてのタフネス防水仕様が可能です。
- デッキプレート+コンクリート下地…………… 露出防水及び軽歩行防水の場合は、通気仕様を選択してください。
- ALCパネル下地…………… ALC防水仕様を選択してください。

3 環境条件

- 気象条件
 - ①すべてのタフネス防水仕様は、標準地区及び積雪寒冷地区において使用可能です。
 - ②多雪地区では、積雪等を考慮しパラペットの高さを高くしないでください。
 - ③高層及び強風地区では、SKルーフトイル仕様の採用は避けてください。
- 現場条件
 - ①住宅地、市街地、文教地区等、周辺環境に配慮が必要な地域では、ハインネスシートSW-Sを使用した冷熱工法通気仕様を検討してください。

- 本仕様書では、積雪寒冷地区とは、年間の最低気温が0℃未満である日が90日以上ある地域、積雪が1m以上の多雪地域としており、その他の地域を標準地区としております。
- タフネス防水は、寒暖の温度差が激しい積雪寒冷地区や年間平均気温の高い地域等、気候風土の激しい地区においても数多くの実績を積み上げております。

仕様番号・アイコンの説明

番号は下記のルールに従って割り当てられています。選定時の参考にしてください。

仕様番号の構成例

S	520	U	M	A	Ⅲ
表層記号	機能表示番号	断熱材の種類	通気材の種類	防水層のグレード	張付け材の種類
表層記号	機能表示番号	断熱材の種類	通気材の種類	防水層のグレード	張付け材の種類
S → 露出砂付き仕上げ	200 → 一般仕様	U → RA ボードU(硬質ウレタンフォーム)	M → ハイネスシートSW-S(ストライプシート)	A → 改質アスファルトシート2層	空 → フジシールⅡ号A
LS → ALC仕様	500 → 断熱仕様	S → RA ボードS(押出法ポリスチレンフォーム)	P → タフベント(あなあきルーフィング)	B → 改質アスファルトシート1層 (タフネス SSS350 HB)	Ⅲ → フジシールⅢ号
F → 押え仕様	520 → 防湿層付き断熱仕様			C → 改質アスファルトシート1層 (タフネス SSS300 HB)	
PF → 駐車場仕様				Y → 改質アスファルトシート3層	
PFV → 駐車場スロープ仕様					
KF → 軽歩行用 彩色カバータイト仕上げ					
KRT → 軽歩行用 SKルーフトイル仕上げ					
R → 室内仕様					

取組 担保 履行 法 対 応 仕 様
仕 様 番 号 ・ 工 法 選 定 の 留 意 点
仕 様 番 号 ・ アイコン の 説 明

アイコンの説明

 熱工法	 トーチ工法 溶融釜不要	 粘着工法 火気不要	 無釜工法 溶融釜不要	 塗膜工法
 軽歩行	 駐車場	 高耐久	 通気工法 絶縁工法	 冷熱工法 +粘着 環境配慮
 露出工法 保護塗料 仕上げ	 押え工法 コンクリート 仕上げ	 露出断熱 省エネルギー	 押え断熱 省エネルギー	

露出防水仕様

熱工法密着仕様

建設技術審査証明C-1・C-2認定仕様

S200A



耐用年数	36年	
下地勾配	1/50~1/20	平場重量 8.8kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

熱工法密着仕様

建設技術審査証明C-2認定仕様

S200B

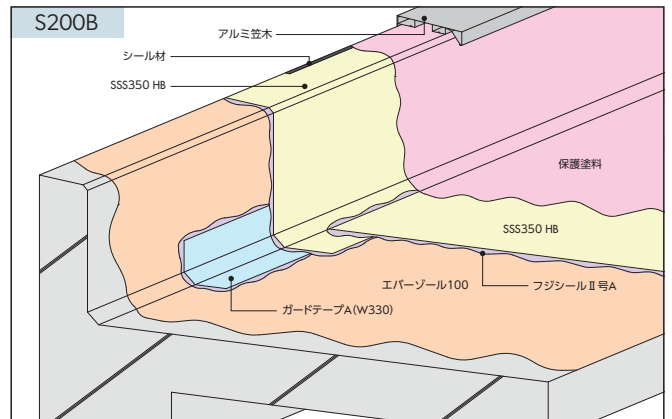
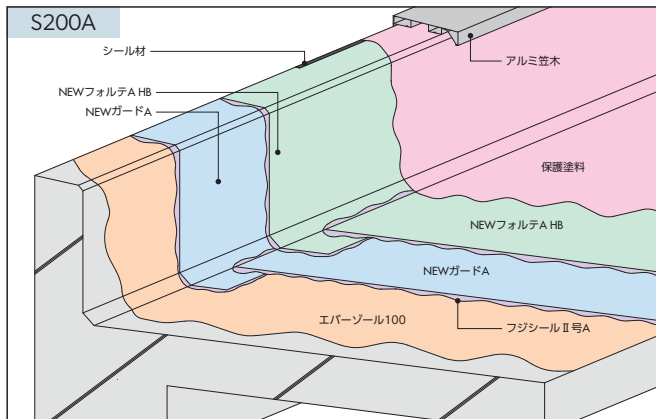


耐用年数	30年	
下地勾配	1/50~1/20	平場重量 5.7kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS350 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	保護塗料(別途)	—

※SSS350 HBをSSS300 HBに変更することができます。その場合は仕様番号をS200Cとし、建設技術審査証明適用外となります。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	SSS350 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量
 フジカラートップ(非歩行用) 0.5kg/m²(2回塗り)
 フジカラートップS(骨材入り・軽歩行用) 1.5kg/m²(2回塗り)
 フジトップクール(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 フジトップクールG(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 フジシルパー(水性) 0.3kg/m²

露出防水仕様

熱工法密着仕様

建設技術審査証明C-2認定仕様

S200BⅢ

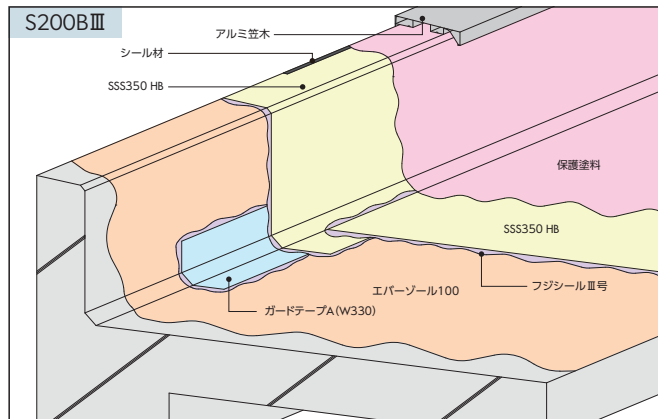


耐用年数	27年	
下地勾配	1/50~1/20	平場重量 5.7kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS350 HB	1.2
	フジシールⅢ号 流し張り	
3	保護塗料(別途)	—

※SSS350 HBをSSS300 HBに変更することができます。その場合は仕様番号をS200CⅢとし、建設技術審査証明適用外となります。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールⅢ号 流し張り	
3	SSS350 HB	1.2
	フジシールⅢ号 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。
- ラップ部のフジシールⅢ号の上には、保護塗料接着性向上の為、SKマルチシーラーを塗布してください。

脱気装置の設置

- 通気仕様で脱気装置を設置する場合は、ステンレス製脱気筒を防水面積や下地の状況を考慮して50~100mを目安に設置してください。(別途)

冷熱工法通気仕様

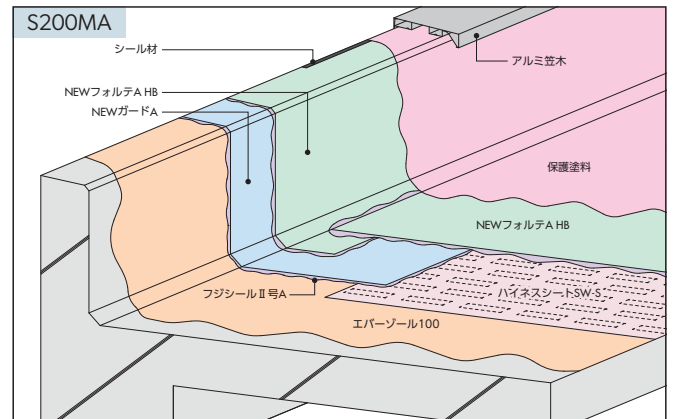
S200MA



耐用年数	36年	
下地勾配	1/50~1/20	平場重量 8.4kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ハynesシートSW-S	—
3	NEWフォルテA HB	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

※ハynesシートSW-Sの短辺接合部は突付けとし、ガードテープA(W200)を用いて処理します。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—



保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量
 フジカラートップ(非歩行用) 0.5kg/m²(2回塗り)
 フジカラートップS(骨材入り・軽歩行用) 1.5kg/m²(2回塗り)
 フジトップクール(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 フジトップクールG(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 フジシルパー(水性) 0.3kg/m²

露出断熱防水仕様

冷熱工法通気仕様

S500UMA



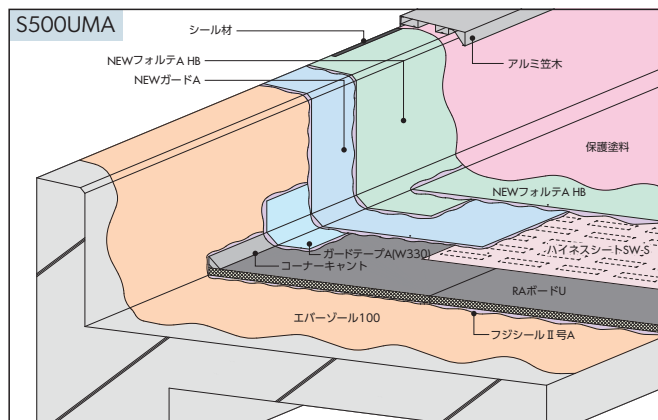
耐用年数	32年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量(断熱30mm)	11.4kg/m ²

工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	RAボードU	1.5
	フジシールII号A 張り	
3	ハynesシートSW-S	—
4	NEWフォルテA HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
5	保護塗料(別途)	—

※ハynesシートSW-Sの短辺接合部は突付けとし、ガードテープA(W200)を用いて処理します。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
5	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
※入隅部はコーナーキャント設置後、増張りを行ってください。



冷熱工法通気仕様(防湿層付き)

S520UMA



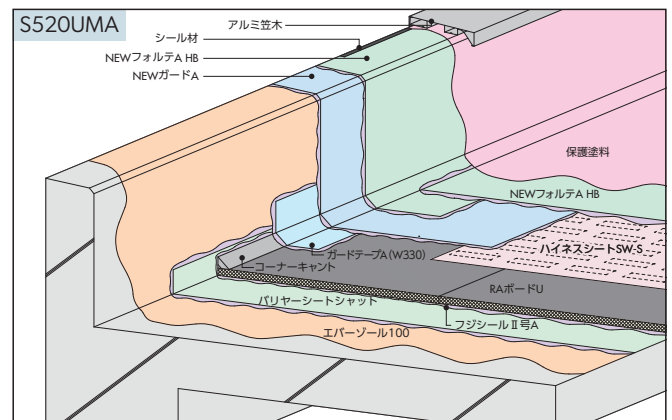
耐用年数	32年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量(断熱30mm)	14.2kg/m ²

工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	バリアーシートシャット	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	RAボードU	1.5
	フジシールII号A 張り	
4	ハynesシートSW-S	—
5	NEWフォルテA HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
6	保護塗料(別途)	—

※ハynesシートSW-Sの短辺接合部は突付けとし、ガードテープA(W200)を用いて処理します。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
5	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
※入隅部はコーナーキャント設置後、増張りを行ってください。



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- RAボードUは、25、30、35、50mm厚品があります。(40、60mmは特注)
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。

脱気装置の設置

- 通気仕様で脱気装置を設置する場合は、ステンレス製脱気筒を防水面積や下地の状況を考慮して50~100mを目安に設置してください。(別途)

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量
フジカラトップ(非歩行用) 0.5kg/m²(2回塗り)
フジカラトップS(骨材入り・軽歩行用) 1.5kg/m²(2回塗り)
フジトップクール(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
フジトップクールG(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
フジシルバー(水性) 0.3kg/m²

露出断熱防水仕様

熱工法密着仕様

S500UA

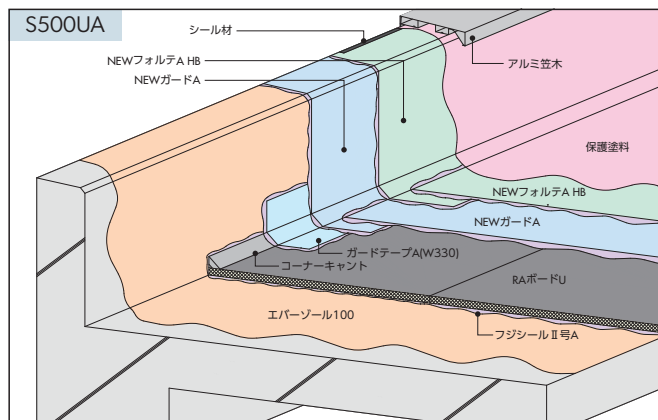


耐用年数	32年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量(断熱30mm)	11.8kg/m ²

工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	RAボードU	1.5
	フジシールⅡ号A 張り	
3	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
5	保護塗料(別途)	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
5	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
※入隅部はコーナーキャント設置後、増張りを行ってください。



熱工法密着仕様(防湿層付き)

S520UA

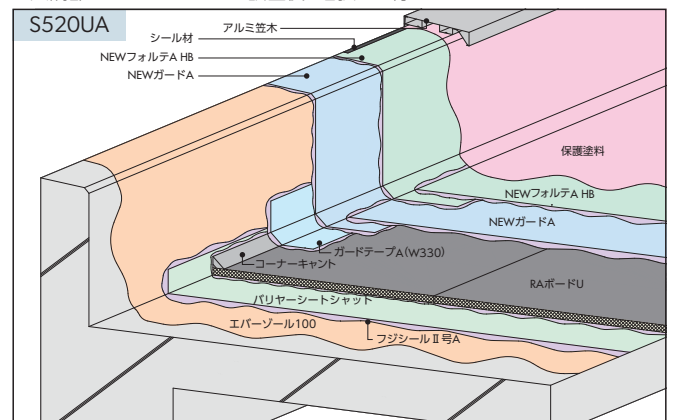


耐用年数	32年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量(断熱30mm)	14.7kg/m ²

工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	バリアーシートシャット	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	RAボードU	1.5
	フジシールⅡ号A 張り	
4	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
5	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
6	保護塗料(別途)	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
5	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
※入隅部はコーナーキャント設置後、増張りを行ってください。



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- RAボードUは、25、30、35、50mm厚品があります。(40、60mmは特注)
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量
 - フジカラトップ(非歩行用) 0.5kg/m²(2回塗り)
 - フジカラトップS(骨材入り・軽歩行用) 1.5kg/m²(2回塗り)
 - フジトップクール(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 - フジトップクールG(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 - フジシルバー(水性) 0.3kg/m²

ALC露出防水仕様

熱工法密着仕様

LS200A



耐用年数	36年		
下地勾配	1/50以上	平場重量	8.8kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100P(100またはSE)	0.4	
2	短辺目地処理ガードテープA(W200)	—	
3	NEWガードA	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
4	NEWフォルテA HB	1.0	
	フジシールII号A 流し張り		
5	保護塗料(別途)	—	
工程	立上り	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100P(100またはSE)	0.4	
2	NEWガードA	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
3	NEWフォルテA HB	1.0	
	フジシールII号A 流し張り		
4	保護塗料(別途)	—	

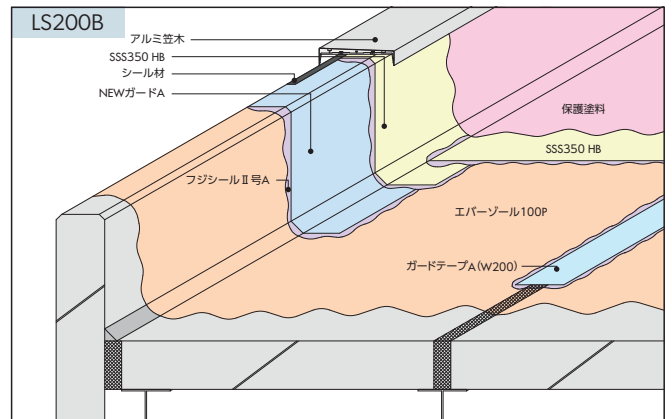
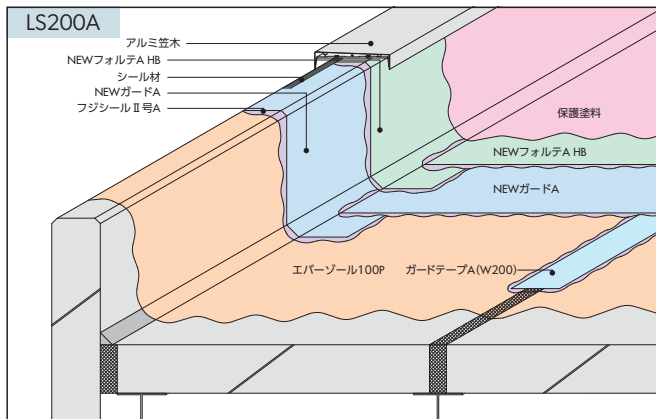
熱工法密着仕様

LS200B



耐用年数	30年		
下地勾配	1/50以上	平場重量	5.7kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100P(100またはSE)	0.4	
2	短辺目地処理ガードテープA(W200)	—	
3	SSS350 HB	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
4	保護塗料(別途)	—	
工程	立上り	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100P(100またはSE)	0.4	
2	NEWガードA	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
3	SSS350 HB	1.0	
	フジシールII号A 流し張り		
4	保護塗料(別途)	—	

タフネス防水仕様



注意事項

- 水勾配は下地鉄骨で設けてください。勾配は、1/50以上として、水勾配をとるための均しモルタル塗りは避けてください。
- ALCパネルに直に防水をしてください。均しモルタルの収縮亀裂により防水層に損傷を与える場合があります。
- 下地鉄骨の変形、ALCパネルの膨張収縮やクリープたわみに対応できる補強処理をしてください。
- 屋根パネルの両面気密仕上げは避けてください。ALCパネルは多孔質であり空気や湿気を含んでいますので、屋根下面を通気性の良い仕上げにしてください。
- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量
 フジカラトップ(非歩行用) 0.5kg/m²(2回塗り)
 フジカラトップS(骨材入り・軽歩行用) 1.5kg/m²(2回塗り)
 フジトップクール(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 フジトップクールG(高反射塗料) 0.6kg/m²(2回塗り)
 フジシルパー(水性) 0.3kg/m²

押え防水仕様

熱工法密着仕様

建設技術審査証明A-1・A-2認定仕様

F200A

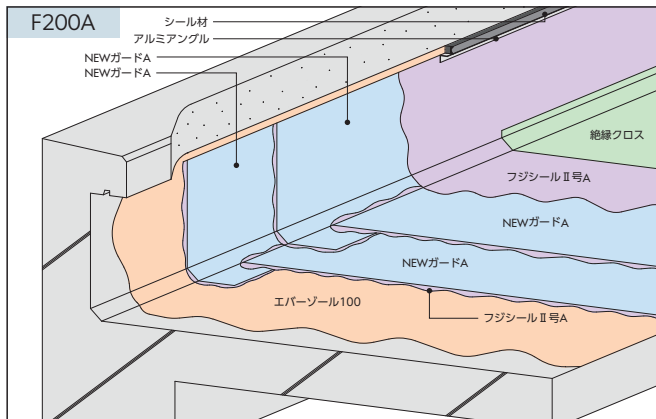


耐用年数	72年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量 8.1kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	フジシールII号A はけ塗り	1.5
5	絶縁クロス	—

※フジシールII号AをフジシールIII号に変更することができます。その場合は仕様番号をF200AⅢとし、建設技術審査証明適用外となります。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	フジシールII号A はけ塗り	1.5

※立上りを露出仕上げにする場合、工程3のNEWガードAをNEWフォルテA HBに置き換え、工程4を保護塗料仕上げ(別途)とします。



熱工法密着仕様

F200C

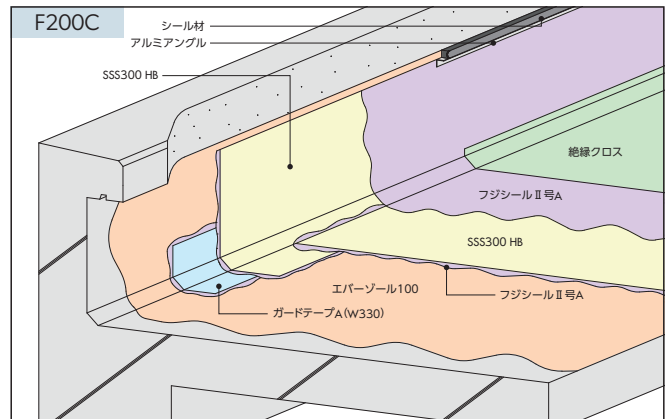


耐用年数	54年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量 6.7kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	フジシールII号A はけ塗り	1.5
4	絶縁クロス	—

※SSS300 HBをSSS350 HBに変更することができます。その場合は仕様番号をF200Bとします。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	フジシールII号A はけ塗り	1.5

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
 ※立上りを露出仕上げにする場合、工程4を保護塗料仕上げ(別途)とします。
 ※シートの張付けは平場と立上りを逆にすることが可能です。



注意事項

- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- 立上りを成形板仕上げにする場合は、彩色カバータイト仕上げにて、増張りとしてください。
- 立上り部をモルタル押えにする場合、立上り端部を網状ルーフで処理してください。その際、最上層のシートが所定の位置になるようにし、下層になるほど30mmずつ短くなるように納めてください。
- F200AⅢ仕様の立上りを露出仕上げにする場合、ラップ部のフジシールIII号の上には、保護塗料接着性向上の為、SKマルチシーラーを塗布してください。

押え防水仕様

熱工法密着仕様

建設技術審査証明A-1・A-2認定仕様

F200BⅢ

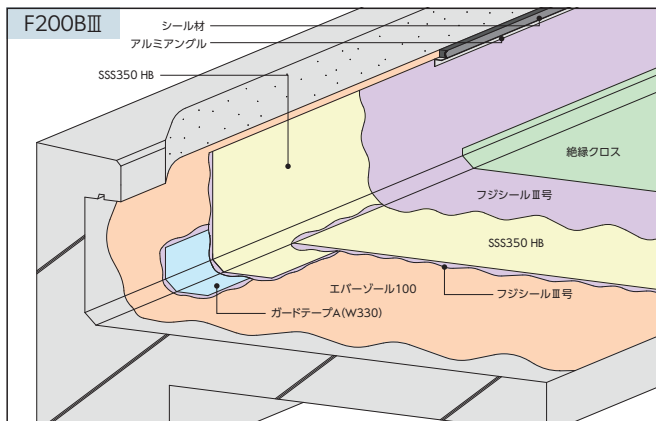


耐用年数	54年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量
		7.3kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS350 HB	1.2
	フジシールⅢ号 流し張り	
3	フジシールⅢ号 はけ塗り	1.5
4	絶縁クロス	—

※SSS350 HBをSSS300 HBに変更することができます。その場合は仕様番号をF200CⅢとし、建設技術審査証明適用外となります。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールⅢ号 流し張り	
3	SSS350 HB	1.2
	フジシールⅢ号 流し張り	
4	フジシールⅢ号 はけ塗り	1.5

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
 ※立上りを露出仕上げにする場合、工程4を保護塗料仕上げ(別途)とします。
 ※シートの張付けは平場と立上りを逆にすることが可能です。



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- RAボードSは、25、30、35、40、50、60mm厚品があります。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。
- 立上りを成形板仕上げにする場合は、彩色カバータイト仕上げにて、増張りとしてください。
- 立上り部をモルタル押えにする場合、立上り端部を網状ルーフで処理してください。その際、最上層のシートが所定の位置にくるようにし、下層になるほど30mmずつ短くなるように納めてください。
- F200BⅢ、F200CⅢ、F500SAⅢの立上りを露出仕上げにする場合、ラップ部のフジシールⅢ号の上には、保護塗料接着性向上の為、SKマルチシーラーを塗布してください。

押え断熱防水仕様

熱工法密着仕様

建設技術審査証明AI-1・AI-2認定仕様

F500SA

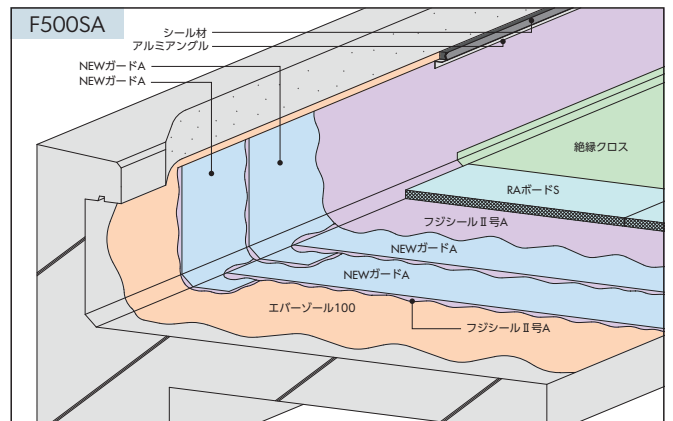


耐用年数	86年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量(断熱35mm)
		9.3kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	RAボードS	1.5
	フジシールⅡ号A 張り	
5	絶縁クロス	—

※フジシールⅡ号AをフジシールⅢ号に変更することができます。その場合は仕様番号をF500SAⅢとし、建設技術審査証明適用外となります。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	フジシールⅡ号A はけ塗り	1.5

※立上りを露出仕上げにする場合、工程3のNEWガードAをNEWフォルテA HBに置き換え、工程4を保護塗料仕上げ(別途)とします。



押え断熱防水仕様

熱工法密着仕様

F500SC

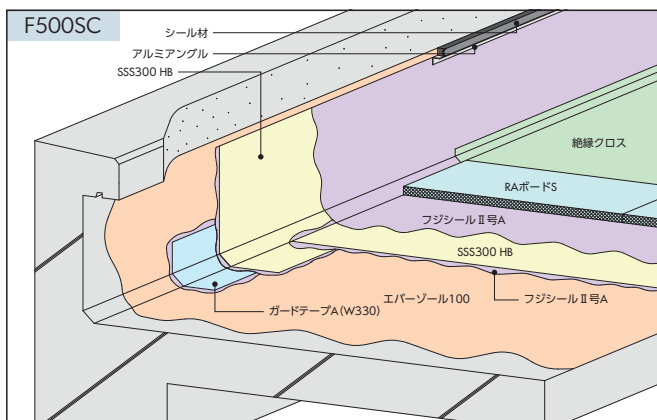


耐用年数	64年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量(断熱35mm) 7.9kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS300 HB	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	RAボードS	1.5
	フジシールⅡ号A 張り	
4	絶縁クロス	—

※SSS300 HBをSSS350 HBIに変更することができます。その場合は仕様番号をF500SBとします。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	SSS300 HB	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	フジシールⅡ号A はけ塗り	1.5

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
 ※立上りを露出仕上げにする場合、工程4を保護塗料仕上げ(別途)とします。
 ※シートの張付けは平場と立上りを逆にすることが可能です。



熱工法密着仕様

建設技術審査証明AI-1・AI-2認定仕様

F500SBⅢ

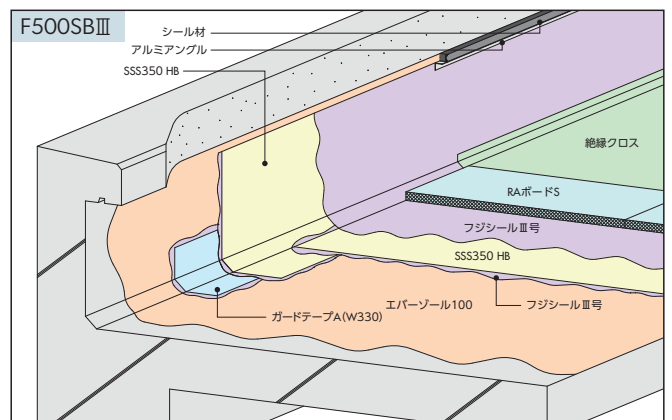


耐用年数	64年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量(断熱35mm) 8.5kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS350 HB	1.2
	フジシールⅢ号 流し張り	
3	RAボードS	1.5
	フジシールⅢ号 張り	
4	絶縁クロス	—

※SSS350 HBをSSS300 HBIに変更することができます。その場合は仕様番号をF500SCⅢとし、建設技術審査証明適用外となります。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールⅢ号 流し張り	
3	SSS350 HB	1.2
	フジシールⅢ号 流し張り	
4	フジシールⅢ号 はけ塗り	1.5

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
 ※立上りを露出仕上げにする場合、工程4を保護塗料仕上げ(別途)とします。
 ※シートの張付けは平場と立上りを逆にすることが可能です。



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- RAボードSは、25、30、35、40、50、60mm厚品があります。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。
- 立上りを成形板仕上げにする場合は、彩色カバータイト仕上げにて、増張りとしてください。
- 立上り部をモルタル押えにする場合、立上り端部を網状ルーフで処理してください。その際、最上層のシートが所定の位置にくるようにし、下層になるほど30mmずつ短くなるように納めてください。
- F500SBⅢ、F500SCⅢの立上りを露出仕上げにする場合、ラップ部のフジシールⅢ号の上には、保護塗料接着性向上の為、SKマルチシーラーを塗布してください。

軽歩行防水アスファルト成形板仕様

熱工法密着仕様

KF200A



耐用年数	43年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量	18.4kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2	
2	NEWガードA	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
3	NEWガードA	1.0	
	フジシールII号A 流し張り		
4	彩色カバータイト	1.5	
	フジシールII号A 張り		

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

熱工法密着仕様

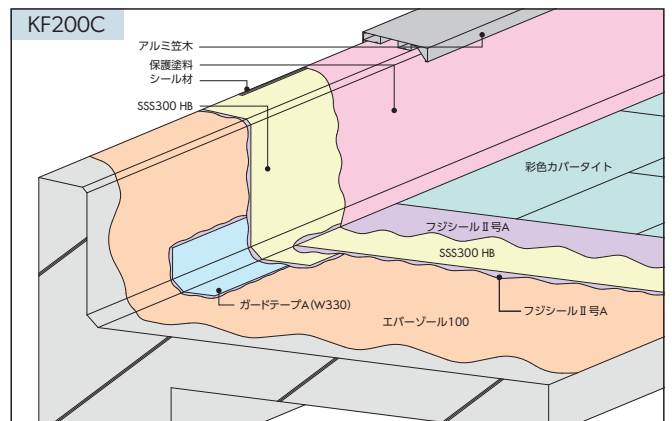
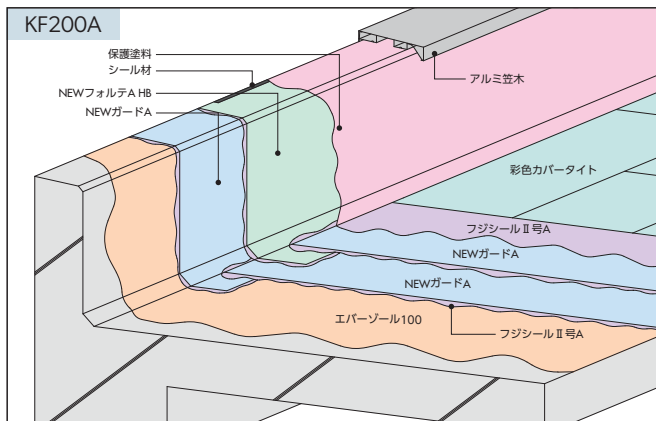
KF200C



耐用年数	32年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量	17.1kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2	
2	SSS300 HB	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
3	彩色カバータイト	1.5	
	フジシールII号A 張り		

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。



彩色カバータイト

- カラー砂付き仕上げのアスファルト系板状成形品で、軽歩行が可能な保護仕上げ材です。
- 適度な柔軟性で下地防水層に良くなじみます。
- 耐衝撃性、耐圧縮性に優れた防水層を保護します。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量はP81を参照ください。

軽歩行防水アスファルト成形板仕様

冷熱工法通気仕様

KF200MA



耐用年数	43年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量	18.0kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2	
2	ハynesシートSW-S	—	
3	NEWガードA フジシールII号A 流し張り	1.2	
4	彩色カバータイト フジシールII号A 張り	1.5	

※ハynesシートSW-Sの短辺接合部は突付けとし、ガードテープA(W200)を用いて処理します。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA フジシールII号A 流し張り	1.2
3	NEWフォルテA HB フジシールII号A 流し張り	1.0
4	保護塗料(別途)	—

冷熱工法通気断熱仕様

KF500UMA

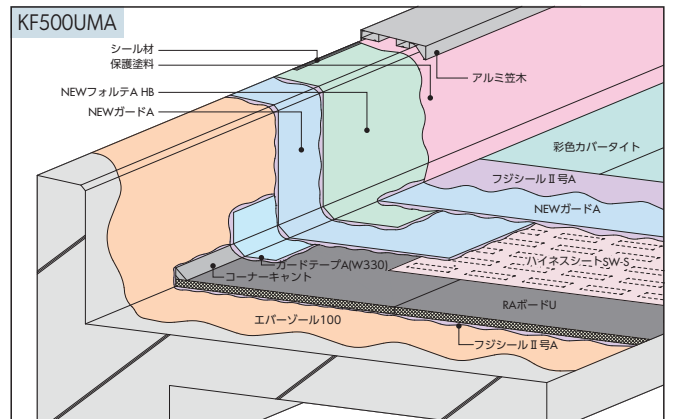
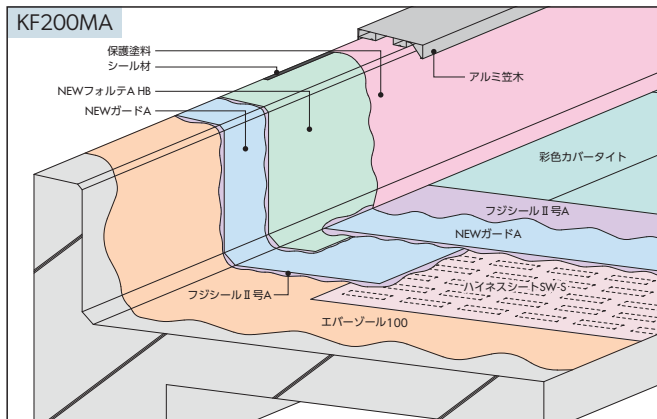


耐用年数	38年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量(断熱30mm)	21.0kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2	
2	RAボードU フジシールII号A 張り	1.5	
3	ハynesシートSW-S	—	
4	NEWガードA フジシールII号A 流し張り	1.2	
5	彩色カバータイト フジシールII号A 張り	1.5	

※ハynesシートSW-Sの短辺接合部は突付けとし、ガードテープA(W200)を用いて処理します。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330) フジシールII号A 流し張り	※
3	NEWガードA フジシールII号A 流し張り	1.2
4	NEWフォルテA HB フジシールII号A 流し張り	1.0
5	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。
※入隅部はコーナーキャント設置後、増張りを行ってください。



注意事項

- カラー砂付き仕上げのアスファルト系板状成形品で、軽歩行が可能な保護仕上げ材です。
- 適度な柔軟性で下地防水層に良くなじみます。
- 耐衝撃性、耐圧縮性に優れ防水層を保護します。
- 彩色カバータイトをSKルーフトイルに変更できます。また、高層階の場合は別途相談ください。

脱気装置の設置

- 通気仕様で脱気装置を設置する場合は、ステンレス製脱気筒を防水面積や下地の状況を考慮して、50~100mを目安に設置してください(別途)。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量はP81を参照ください。

軽歩行防水SKルーフトイル仕様

熱工法密着仕様

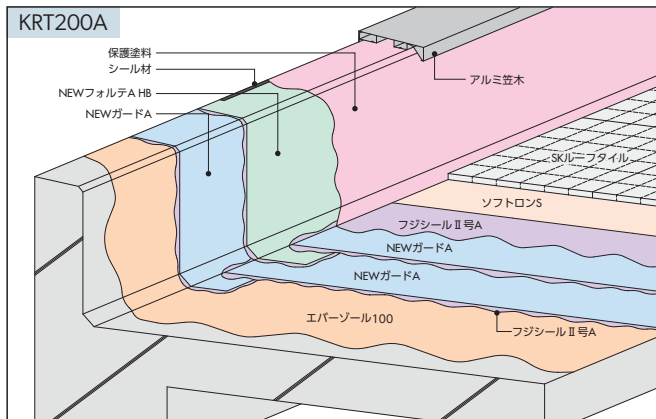
KRT200A



耐用年数	54年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量	54.3kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2	
2	NEWガードA	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
3	NEWガードA	1.0	
	フジシールII号A 流し張り		
4	フジシールII号A はけ塗り	1.5	
5	ソフトロンS	—	
6	SKルーフトイル	—	

※断熱仕様とする場合は、工程4にてRAボードSをフジシールII号A(1.5kg/m²)で張り付けます。その際の仕様番号はKRT500SAとします。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—



SKルーフトイル

- 高密度モルタルを成形したもので、耐久性、施工性に優れた軽歩行用仕上げ材です。
- 特殊ネットが入っており、適度な柔軟性で下地防水層に良くなじみます。耐衝撃性、耐圧縮性に優れた防水層を保護します。
- ステンレス連結タイプと置き敷きタイプが有ります。中層および強風地区の場合はご相談ください。また、高層の屋根での使用には適しません。
寸法 600mm×600mm、厚さ25mm、重量 約56kg/m²
600mm×600mm、厚さ20mm、重量 約45kg/m²
- ソフトロンSを排水マットに変更することも可能です。
- ソフトロンSの張付けは施工当日のSKルーフトイルの予定施工範囲に合わせて施工を行ってください。

熱工法密着仕様

KRT200C

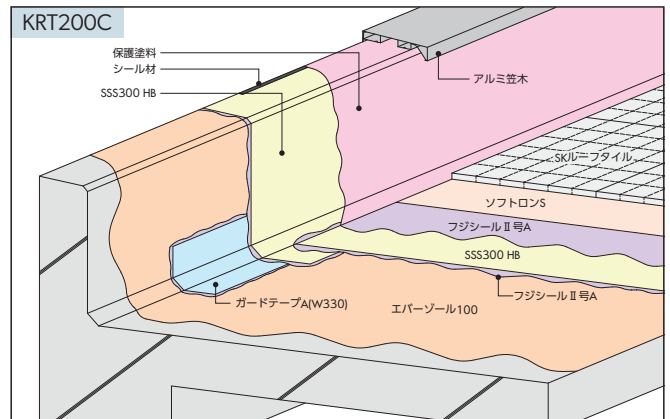


耐用年数	40年		
下地勾配	1/50~1/20	平場重量	52.9kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)	
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2	
2	SSS300 HB	1.2	
	フジシールII号A 流し張り		
3	フジシールII号A はけ塗り	1.5	
4	ソフトロンS	—	
5	SKルーフトイル	—	

※断熱仕様とする場合は、工程3にてRAボードSをフジシールII号A(1.5kg/m²)で張り付けます。その際の仕様番号はKRT500SCとします。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量はP81を参照ください。

軽歩行防水SKルーフトイル仕様

冷熱工法通気仕様

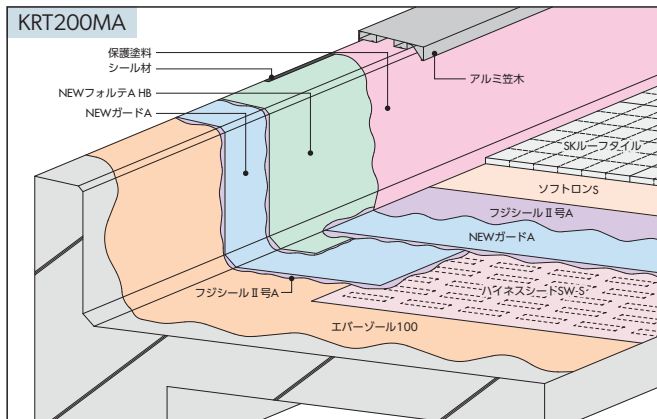
KRT200MA



耐用年数	54年	
下地勾配	1/50~1/20	平場重量 53.8kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ハynesシートSW-S	—
3	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	フジシールⅡ号A はけ塗り	1.5
5	ソフトロンS	—
6	SKルーフトイル	—

※ハynesシートSW-Sの短辺接合部は突付けとし、ガードテープA(W200)を用いて処理します。
 ※断熱仕様とする場合は、工程4にてRAボードSをフジシールⅡ号A(1.5kg/m²)で張り付けます。その際の仕様番号はKRT500SMAとします。

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールⅡ号A 流し張り	
3	NEWフォルテA HB	1.0
	フジシールⅡ号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—



タフネス防水仕様

SKルーフトイル

- 高密度モルタルを成形したもので、耐久性、施工性に優れた軽歩行用仕上げ材です。
- 特殊ネットが入っており、適度な柔軟性で下地防水層に良くなじみます。耐衝撃性、耐圧縮性に優れ防水層を保護します。
- ステンレス連結タイプと置き敷きタイプがあります。中層および強風地区の場合はご相談ください。また、高層の屋根での使用には適しません。
 寸法 600mm×600mm、厚さ25mm、重量 約56kg/m²
 600mm×600mm、厚さ20mm、重量 約45kg/m²
- ソフトロンSを排水マットに変更することも可能です。
- ソフトロンSの張付けは施工当日のSKルーフトイルの予定施工範囲に合わせて施工を行ってください。

注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- 施工納まり例は、建物の形状により防水シートの施工手順が変わる場合があります。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量はP81を参照ください。

駐車場防水仕様

熱工法密着仕様

PF200C



耐用年数	40年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量 5.3kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	フジシールII号A 目地 はけ塗り	0.1
4	アスコン50mm以上(別途)	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。

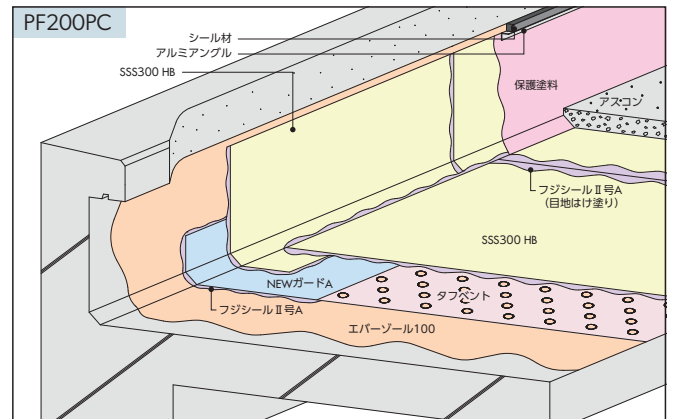
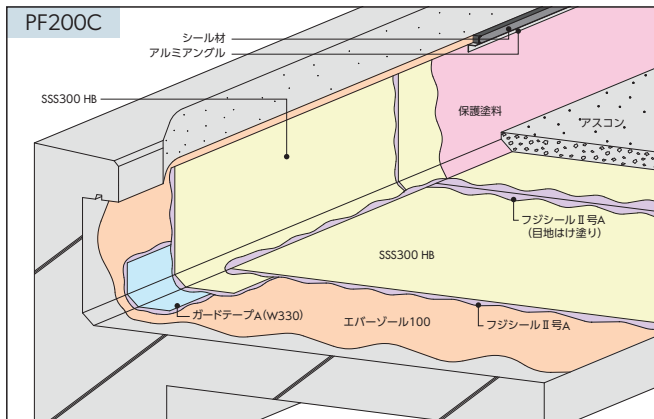
熱工法通気仕様

PF200PC



耐用年数	40年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量 7.3kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	タフベント	—
3	SSS300 HB	1.7
	フジシールII号A 流し張り	
4	フジシールII号A 目地 はけ塗り	0.1
5	アスコン50mm以上(別途)	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—



注意事項

- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- デッキプレート下地や乾燥期間の取れない場合は、通気仕様を採用してください。
- 斜路の防水は密着仕様としてください。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- アスコン打設時には、防水層を傷つけないように養生を行ってください。
- アスコンの厚みは50mm以上を確保してください。

駐車場防水におけるタフネス防水の特徴

- ひび割れや、振動、撓みに追従します。
- アスコン打設時の高温(140℃~160℃)に耐え、フラッシング(滲み出し)を起こしません。
- 厚手のタフネスシートによる単層防水のため、工期の短縮化と経済性に優れています。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルション系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量はP81を参照ください。

駐車場防水スロープ仕様

熱工法密着仕様

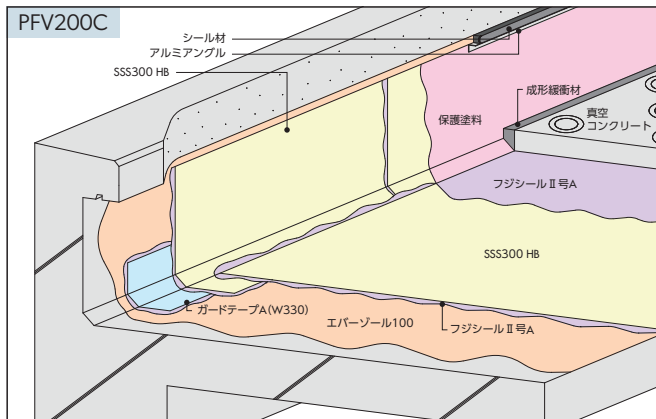
PFV200C



耐用年数	40年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量 6.7kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	フジシールII号A はけ塗り	1.5
4	真空コンクリート(別途)	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	ガードテープA(W330)	※
	フジシールII号A 流し張り	
3	SSS300 HB	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
4	保護塗料(別途)	—

※工程2の張付け材使用量は0.33kg/mとします。



注意事項

- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。

保護仕上げ塗料(別途)

- エマルジョン系の塗料は、乾燥前に降雨等があると流れ出す場合がありますので注意してください。
- 使用量はP81を参照ください。

室内防水仕様

熱工法密着仕様

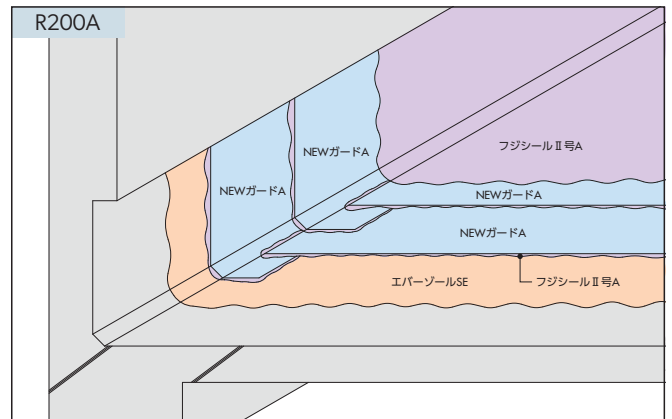
建設技術審査証明E-1・E-2認定仕様

R200A



耐用年数	72年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量 8.0kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾールSE	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	フジシールII号A はけ塗り	1.5

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾールSE	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	フジシールII号A はけ塗り	1.5



室内防水の注意事項

- 厨房の周辺間仕切り壁防水立上りや、浴室の浴槽が壁際に設置される場合の壁面防水立上りは、水がかりに注意し、十分な高さを確保してください。立上りが1mを超える場合は固定金物で固定、もしくは別途ご相談ください。
- 平場、立上り工程1のエバーゾールSEはエバーゾール100Pに変更することができます。その際は有機溶剤中毒予防規則(有機則)等に基づいて施工してください。

高耐久防水仕様

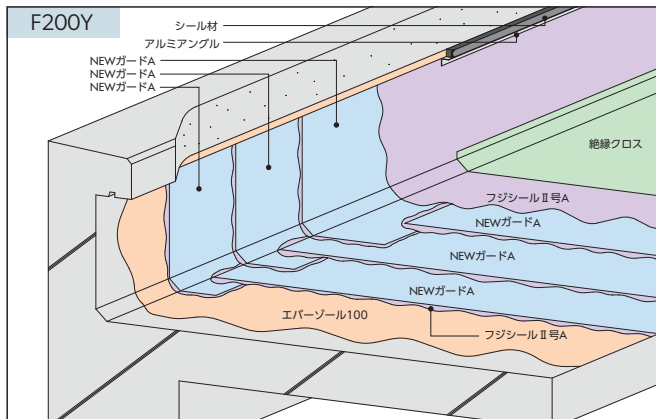
標準仕様

F200Y



耐用年数	84年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量 11.1kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
5	フジシールII号A はけ塗り	1.5
6	絶縁クロス	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
5	フジシールII号A はけ塗り	1.5



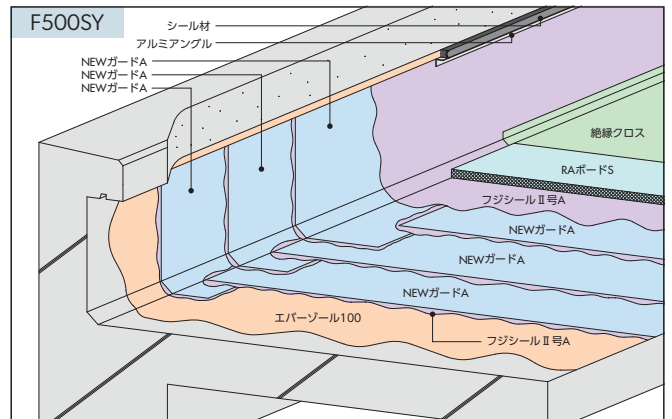
断熱仕様

F500SY



耐用年数	100年	
下地勾配	1/100~1/50	平場重量(断熱35mm) 12.3kg/m ²
工程	平場	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
5	RAボードS	1.5
6	フジシールII号A 張り	—

工程	立上り	使用量(kg/m ²)
1	エバーゾール100(100PまたはSE)	0.2
2	NEWガードA	1.2
	フジシールII号A 流し張り	
3	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
4	NEWガードA	1.0
	フジシールII号A 流し張り	
5	フジシールII号A はけ塗り	1.5

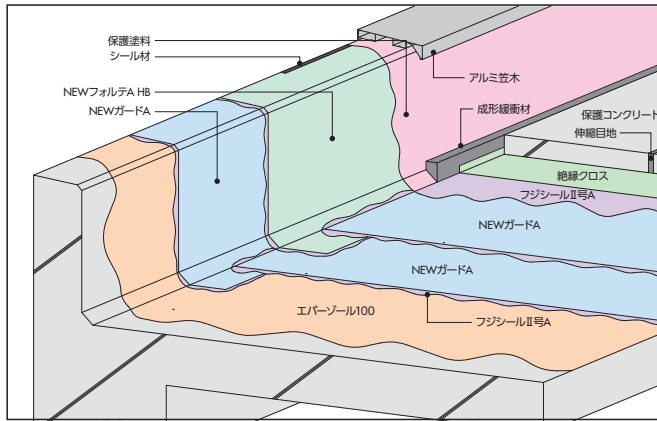


注意事項

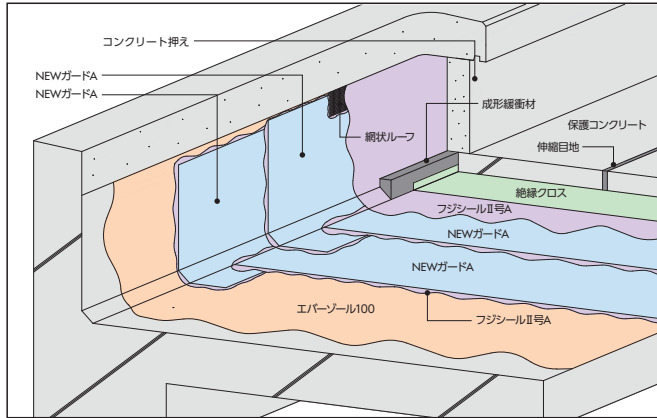
- ドレンは、JIS A 5522に適合のアスファルト防水用を使用し、正しく取り付けてください。(P64参照)
- エバーゾールSEは水性アスファルトプライマーです。
- 防水層端部は、シール材で処理してください。
- 端部押え金物は別途です。
- 立上り部をモルタル押えにする場合、立上り端部を網状ルーフで処理してください。その際、最上層のシートが所定の位置にくるようにし、下層になるほど30mmずつ短くなるように納めてください。

各種立上り仕上げパターン

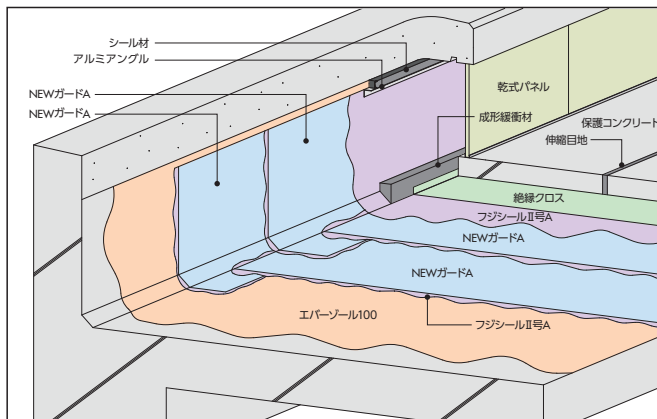
保護パターン



アゴなし・アルミ笠木

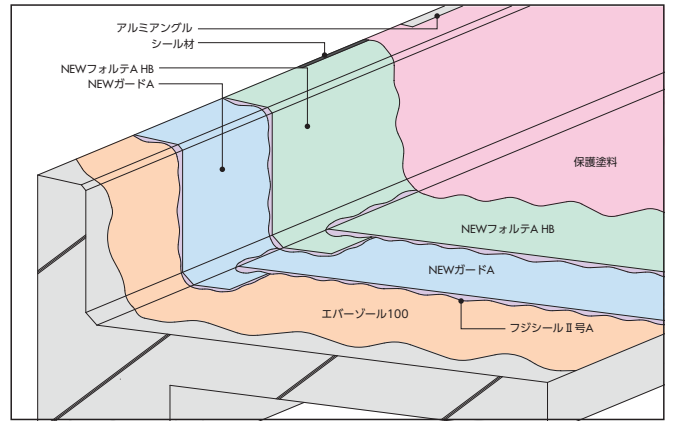


アゴあり・コンクリート

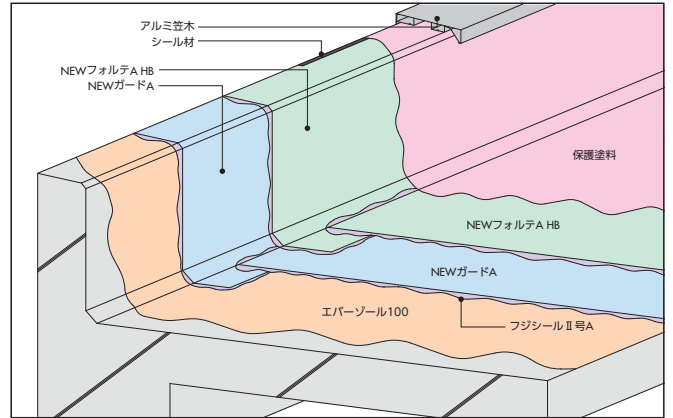


アゴあり・乾式パネル

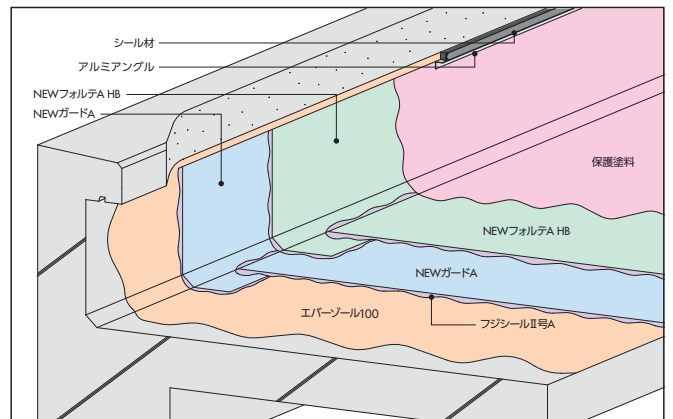
露出パターン



アゴなし・アルミアングル



アゴなし・アルミ笠木



アゴあり・アルミアングル